

大津町議会 経済建設常任委員会行政調査報告

氏名 西川 秀貢

視察研修名：大津町議会経済建設常任委員会行政視察

研 修 先：①福岡県マリンメッセ福岡 九州半導体産業展

②福岡県新宮町

③熊本県上天草市

期 日：令和7年10月8日（水）～10日（金）

研修テーマ：①新生シリコンアイランド九州を実現する

②都市計画マスタープランについて

③上天草市役所職員及び上天草市商工会

商業に関する意見交換会

研修報告 意見・感想

10月8日マリンメッセ福岡では、「くまもと新時代共に未来へ」及び「新生シリコンアイランド九州を実現する」の講演を聴講した。TSMCは、何故熊本県なのかや、TSMC進出に伴う様々な課題に対し、関係部局が連携し、より専門的、機動的に取り組みを推進する為、部局横断的な推進本部を設置し対応しているなど、次の講演では、世界と戦う九州と日本など、これから、半導体関連がいかに重要かが、二人の話から伝わった。次に、展示場においても、様々な近未来に向けた製品に驚き、本当にロボットや、自動化の時代が変わっていくのだと実感した。翌日では、新宮町にお邪魔し、約35.2haの土地区画整理事業について話を聞いた。その中で、民間と上手に連携し進めていったやり方に非常に感銘した。民間を上手に使うことで、職員に負担がかからず、民間が専門的に交渉することにより、スムーズに進めていく事ができる。結果、事業費もそれだけ少なくすみ、工期も短縮できる。形はどうあれ、本町も見習うべきである。次に、上天草市にお邪魔した。観光を中心に市と宿泊業者が連携し全体の底上げを行ない、先を見据えた千原商工会長の熱い話だった。また、最終日にお邪魔するリゾートTAYUTAの山崎会長においては、ミシュラン獲得をその日に獲得されたにも関わらず、わざわざ起こし頂き、天草に対する熱いおもいを聞いた。両会長とも、これまでも、これから先においても、天草の海を通じ、観光で盛り上げ熊本県全体の活性化に繋げていく思いが本当に素晴らしかった。本町においても、今一度、観光に対する思いを見直し、町全体が連携することで、更なる経済の発展に繋げるべきである。この研修を通じ、ロボット化、自動化が進む中ではあるが、最後は人の思いだと感じた。